中心市街地における時間貸し駐車場の利用実態と 駐車場の新設に関する研究 ~大分市をケーススタディとして~

荒瀬 透

藤原 寛之

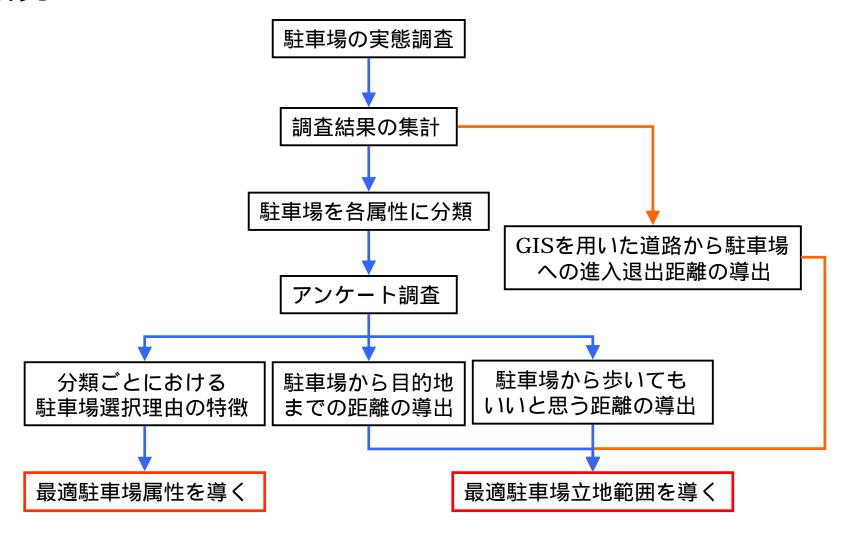
背景

駐車場政策は、各自治体の都市政策などと密接な関係にあり、都心部を活性化させていく上での都市基盤施設としてもその重要性が増大している。

目的

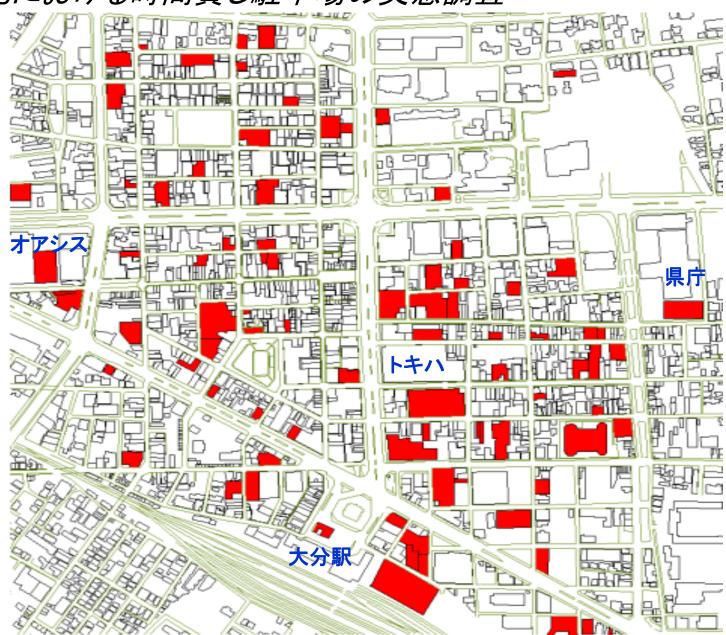
- ・・・時間貸し駐車場の現況の把握
- ・・・・今後、新設する場合の、最適駐車場立地範囲及び、その 範囲内の最適駐車場属性の導出

研究のフロー



中心市街地における時間貸し駐車場の実態調査

調査対象地

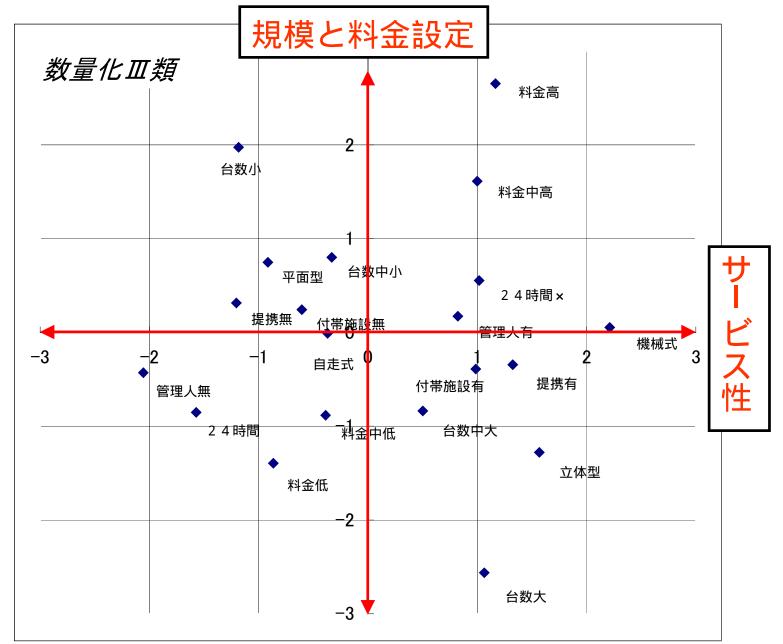


駐車場実態調査結果の一例

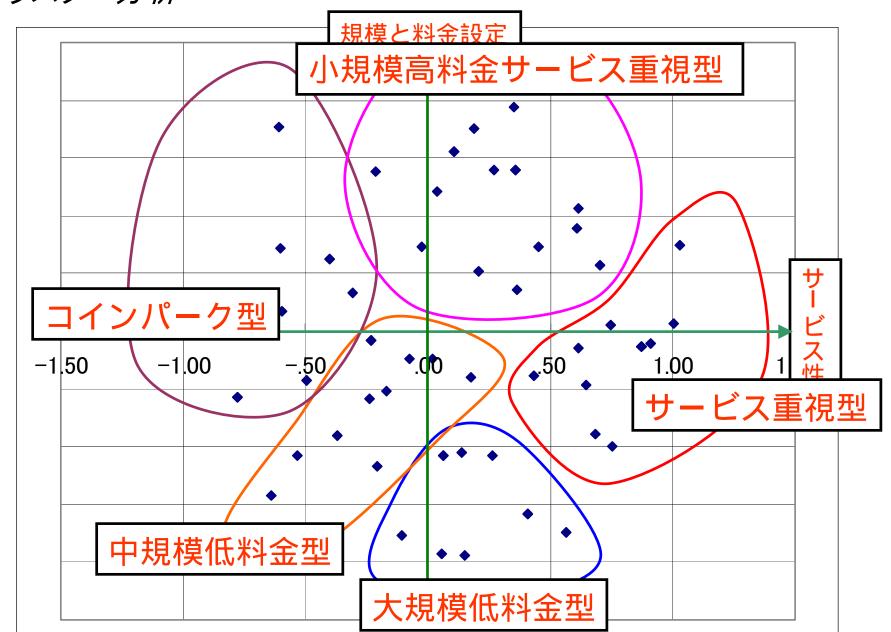
	収容台数	営業田	寺間(付	帯施設	施設形式	式 駐車	場形態	管理人	提携	料金
位置	駐車場名		収容台数	開始時間	終了時間	付带施設	他設形式		官埋人	提携
1	西原パーキング		142	9:15 AM	11:15 PM	2	2		有	有
2	糸永オートパーク		90	8:00 AM	10:45 PM	1	2		有	有
3	大分パークインホラ	テル	44	24時間	間営業	4	2	2	有	有
4	アベパーキングセン	ノター	175	24時間	間営業	1	1	2	有	有
5	日の出ガレージ		40	8:00 AM	11:00 PM	1	1	3	有	有
6	中央パーキング		133	24時間	間営業	1	1	2	有	無
7	高砂パーキング		63	8:00 AM	10:00 PM	<u> </u>	1	A 3	有	無
1.独立 2.パチンコ 3.商店 4.宿泊施設						5 .パーキ 5 .その他 7 .飲食店		≝ (¢	f用 対 含む ロティ型 む))

調査対象地域内に存在した駐車場は、84ヶ所であった。

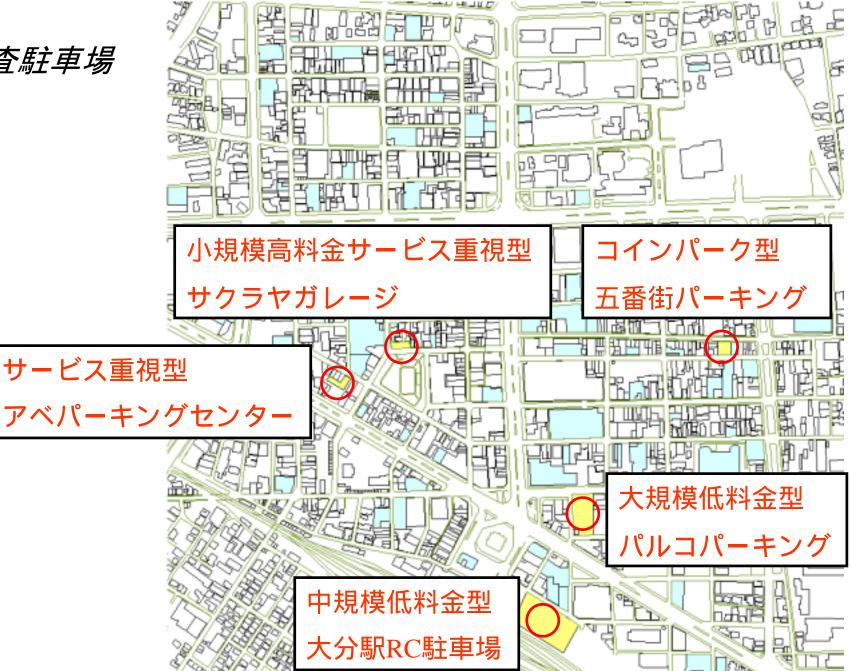
駐車場の分類の方法



クラスター分析

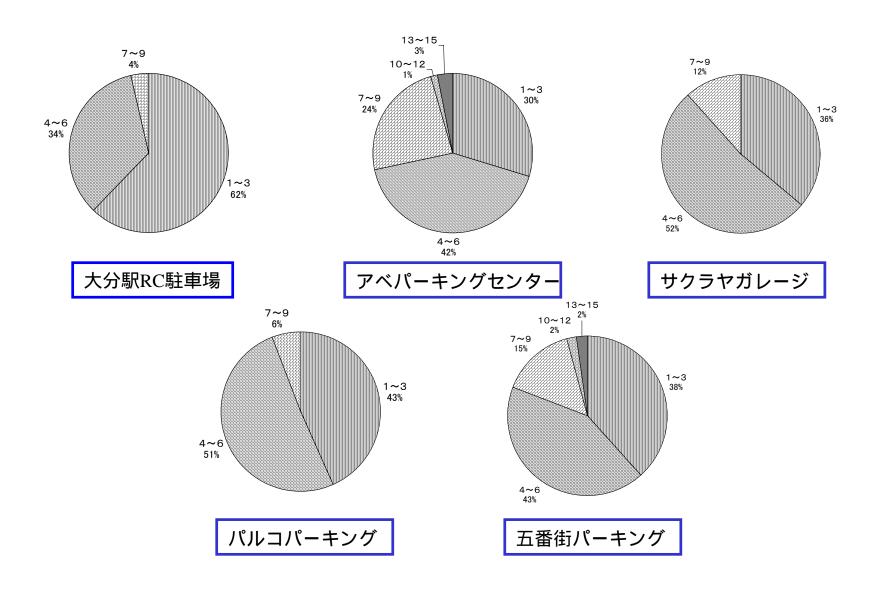


調查駐車場

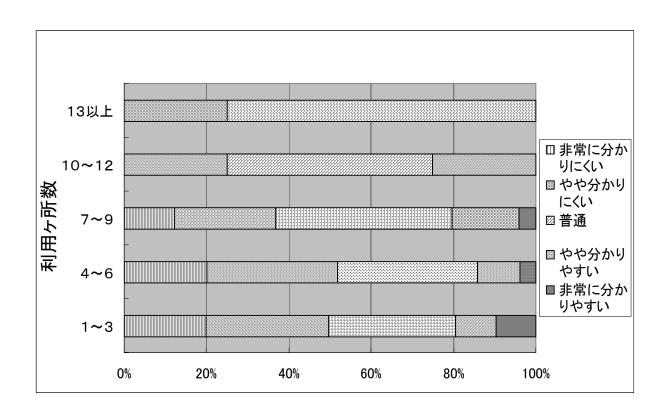


アンケート結果の一例

中心市街地駐車場の利用ヶ所数(平日)



利用ヶ所数と分かりやすさのクロス集計



考察

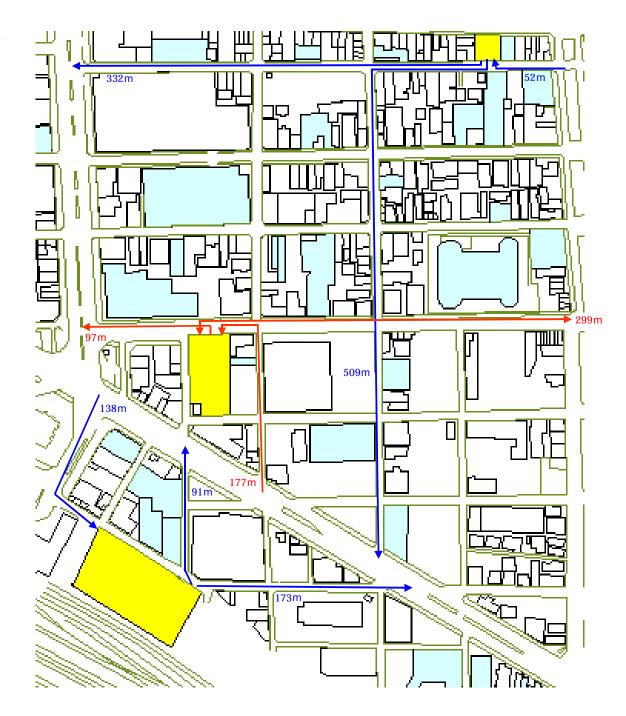
完全とは言い切れないものの、比例関係があると考えられる。 つまり、利用ヶ所数が多い人ほど、中心市街地の時間貸し駐車 場の評価が高くなっているということである。これは、駐車場 を多く利用している人ほど、目的に適した駐車場を使い分けて いるためであると考えられる。

GISによる距離の測定

駐車場と主要道路間の 進入・退出距離の一例 を右に示す。

駐車場の番号

- ・・・・五番街パーキング
- ・・・パルコパーキング
- ···大分駅RC駐車場



最適駐車場立地範囲の導出①

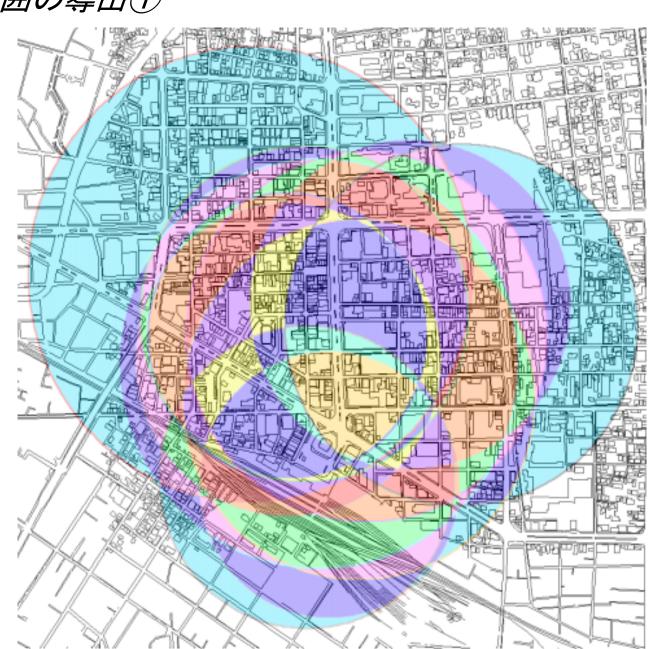
「歩いてもいいと思う 距離」から導出した最 適駐車場立地範囲

目的地

= 円の基点

歩いてもいいと 思う平均距離

= 円の半径



最適駐車場立地範囲の導出②

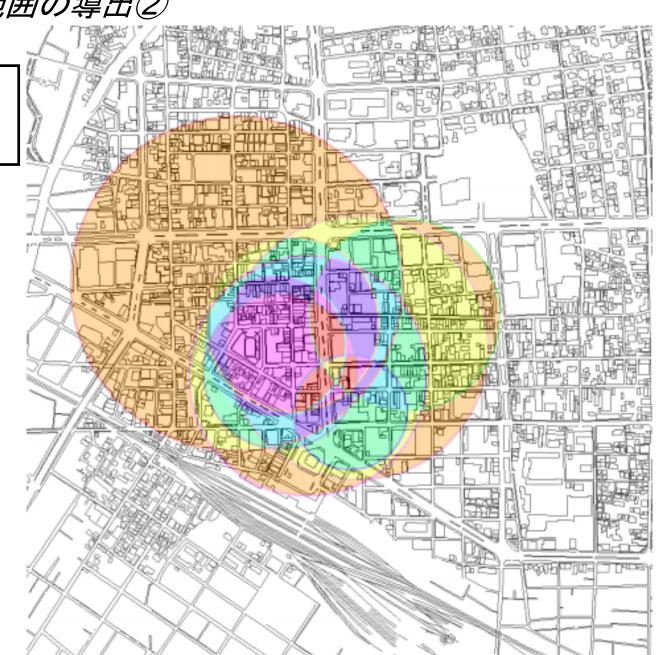
「目的地まで実際に歩 いた距離」から導出し た最適駐車場立地範囲

目的地

= 円の基点

実際に歩いた平 均距離

= 円の半径



結論

・中心市街地の時間貸し駐車場を数多く認知して利用したことのある 人ほど、**駐車場評価が高い**

- ・今後、中心市街地に時間貸し駐車場を新設する場合には、中央通り 近辺が最適駐車場立地範囲であり、その中でもトキハ前の中央通り 地下が最適駐車場立地場所である
- ・時間貸し駐車場を新設する際には、駐車場の出入り口と周辺道路事情との考慮はもちろん、店舗間との提携サービスなどの各種サービスを実施していくことが必要である